

飯豊町消防団協力事業所表示制度実施要綱を次のように定める。

平成 22 年 3 月 30 日

飯豊町長 後 藤 幸 平

### 飯豊町消防団協力事業所表示制度実施要綱

#### (目的)

第 1 条 この要綱は、飯豊町消防団に積極的に協力している事業所等に対して、消防団協力事業所表示証を交付するために必要な事項について定め、もって地域の消防防災力の充実強化等の一層の推進を図ることを目的とする。

#### (用語の定義)

第 2 条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 事業所等 事業所又はその他の団体をいう。
- (2) 消防団協力事業所 町長が消防団活動に協力していると認め、消防団協力事業所表示証を交付した事業所等（以下「協力事業所」という。）をいう。
- (3) 消防団協力事業所表示証 第 2 条第 2 号の事業所等に対して、消防団活動に協力する証として交付した表示証（以下「表示証」という。）をいう。

#### (表示証の交付申請及び推薦)

第 3 条 協力事業所としての認定及び表示証の交付を受けようとする事業所等は、飯豊町に飯豊町消防団事業所表示申請書（様式第 1 号）により申請を行うものとする。

2 消防団長は、協力事業所として認定し表示証を交付すべき事業所等がある場合は、飯豊町消防団協力事業所表示推薦書（様式第 2 号）により町長に推薦することができる。

#### (認定基準)

第 4 条 町長は、前条に規定する申請について、次の各号に掲げる基準のいずれかに適合していると認めるときは、協力事業所の認定を行うものとする。

ただし、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）及びその他の消防関係法令に違反がある事業所等は除く。

- (1) 従業員等が消防団員として 2 名以上入団しており、かつ、従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所等
- (2) 災害時等に事業所の資機材等を消防団に提供するなど協力をしている事業所等
- (3) その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど、町長が特に優良と認める優良事業所

#### (審査)

第 5 条 町長は、第 3 条の規定により申請または推薦があった場合、前条の基準に適合するかについて審査会を開催し審査する。

(表示証の交付)

第6条 町長は、審査の結果、協力事業所の認定を行ったときは、当該事業所等（消防関係法令に違反している事業所は除く）に表示証（様式第3号）を交付するものとする。

2 協力事業所として認定した事業所等が他の市町村にある場合は、協議の上、他の市（町村）長と連名で、表示証を交付することができるものとする。

(表示証の表示)

第7条 協力事業所は、表示証を交付した市町村等名、交付された年月等を付して、表示証を表示することができる。

2 協力事業所として認めた事業所等が他の市町村にある場合は、前項の表示の他に、当該事業所が所在する市町村等の名称も併せて付すことができる。

3 表示証は、次に掲げる場所等に表示するものとする。

(1) 表示証を交付された事業所等の見えやすい場所

(2) パンフレット、チラシ、ポスター、看板、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の人の知覚によって認識することができない方法をいう。）により行う映像その他の広告

4 表示できる表示証の様式については、前条に掲げる表示証のほか、表示証の寸法を同率に拡大又は縮小したものとする。

(表示証交付整理簿の備え付け)

第8条 表示証の交付に際して、町長は、飯豊町消防団協力事業所表示証交付整理簿（別記様式第4号）を備え付け、表示証の交付に関する事業所の名称、住所及び表示の有効期間等の必要事項を記録するものとする。

(表示有効期間)

第9条 表示の有効期間は、原則として、認定の日から2年又は第10条の規定による認定の取消しの日までとする。ただし、協力事業所が総務省消防庁消防団協力事業所表示証（以下「総務省消防庁表示証」という。）の交付を受けた場合は、表示の有効期間は、総務省消防庁消防団協力事業所の総務省消防庁表示証の交付を受けた日から2年間とする。

2 表示証の表示の効力が失効した事業所等については、第7条に規定する表示を行うことができない。

3 町長は、認定の日から2年間を経過する前に協力事項の現状及び表示の継続の意志を確認した上で、認定を更新できるものとする。

(認定の取消し)

第10条 町長は、協力事業所が事業を廃止又は休止したとき、第4条に規定する基準を満たさないこととなったとき、偽りその他不正な手段により表示証の認定を受けたとき、又はその他協力事業所としての表示が適当でないときと認めるときは、当該認定を取り消すことができる。この場合において、町長は、相手方に対し、当該認定の取消し理由を文書で通知するものとする。

2 前項の規定により協力事業所の認定を取り消された事業所等は、速やかに、表示証を町長へ返還しなければならない。

(協力事業所の公表)

第 11 条 町長は、協力事業所の名称、飯豊町消防団への協力内容、その他の事項について、広報紙等により公表するものとする。

(協力事業所の表彰)

第 12 条 町長は、協力事業所を飯豊町表彰規定（昭和 52 年飯豊町条例第 10 号）に基づき表彰することができる。

(その他)

第 13 条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施について必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。